

家庭における熱の有効利用促進事業実施要綱 新旧対照表

新	現行
(制定)令和2年4月9日付31環地地第502号 (改正)令和2年7月10日付2環地地第131号 (改正)令和3年5月26日付3環地地第81号 <u>(改正)令和3年12月9日付3環地地第351号</u> 第1～第3 略 第4 本事業の具体的な内容 1 助成対象者 助成金の交付対象となる者(以下「助成対象者」という。)は、次のいずれかに該当する個人又は法人とする。ただし、国、地方公共団体、独立行政法人、地方独立行政法人並びに国の出資、出えんの比率が50%を超える法人を除く。 一、二 略 3～4 略 5 助成金額 本事業の助成金の交付額は、助成対象設備の種別ごとに次のとおりとし、助成対象経費に国及び他の地方公共団体による補助金が含まれる場合にあっては、助成金の交付額と当該補助金の額の合計額が助成対象経	(制定)令和2年4月9日付31環地地第502号 (改正)令和2年7月10日付2環地地第131号 (改正)令和3年5月26日付3環地地第81号 第1～第3 略 第4 本事業の具体的な内容 1 助成対象者 助成金の交付対象となる者(以下「助成対象者」という。)は、次のいずれかに該当する個人又は法人とする。ただし、国、地方公共団体、独立行政法人、地方独立行政法人並びに国及び地方公共団体の出資、出えんの比率が50%を超える法人を除く。 一、二 略 3～4 略 5 助成金額 本事業の助成金の交付額は、助成対象設備の種別ごとに次のとおりとし、助成対象経費に国及び他の地方公共団体による補助金が含まれる場合にあっては、助成金の交付額と当該補助金の額の合計額が助成対象経

費を超えない範囲において交付するものとする。

(1) 高断熱窓

ア 申請受付日が令和3年12月31日までのもの

助成金の交付額は、助成対象経費の6分の1以内であって、次の各号のいずれか小さい額を上限とする。

(ア) 1住戸当たり 500,000 円

(イ) 助成対象経費に国からの補助金を充当する場合にあっては、助成対象経費の2分の1の額から当該補助金の額を控除した額

イ 申請受付日が令和4年1月1日から令和4年3月31日までのもの
助成金の交付額は、助成対象経費の3分の1以内であって、次の各号のいずれか

小さい額を上限とする。

(ア) 1住戸当たり 1,000,000 円

(イ) 助成対象経費に国からの補助金を充当する場合にあっては、
助成対象経費
の3分の2の額から当該補助金の額を控除した額

(2) 高断熱ドア（高断熱窓と同時に設置する場合に限る。）

ア 申請受付日が令和3年12月31日までのもの

助成金の交付額は、助成対象経費の6分の1以内であって、次の各号のいずれか小さい額を上限とする。ただし、設置枚数の上限を1住戸当たり1枚とする。

(ア) 1住戸当たり 80,000 円

(イ) 助成対象経費に国からの補助金を充当する場合にあっては、助成対象経費の3分の2の額から当該補助金の額を控除した額

イ 申請受付日が令和4年1月1日から令和4年3月31日までのもの

費を超えない範囲において交付するものとする。

(1) 高断熱窓

本事業の助成金の交付額は、助成対象経費の6分の1以内であって、次の各号のいずれか小さい額を上限とする。

ア 1住戸当たり 500,000 円

イ 助成対象経費に国からの補助金を充当する場合にあっては、助成対象経費の2分の1の額から当該補助金の額を控除した額

(2) 高断熱ドア（高断熱窓と同時に設置する場合に限る。）

事業の助成金の交付額は、助成対象経費の6分の1以内であって、次の各号のいずれか小さい額を上限とする。ただし、設置枚数の上限を1住戸当たり1枚とする。

ア 1住戸当たり 80,000 円

イ 助成対象経費に国からの補助金を充当する場合にあっては、助成対象経費の3分の2の額から当該補助金の額を控除した額

助成金の交付額は、助成対象経費の3分の1以内であって、次の各号のいずれか

小さい額を上限とする。ただし、設置枚数の上限を1住戸当たり1枚とする。

(ア) 1住戸当たり160,000円

(イ) 助成対象経費に国からの補助金を充当する場合にあっては、助成対象経費の6分の5の額から当該補助金の額を控除した額

(3)(4) 略

第5～第7 略

附則（令和2年4月9日付31環地地第502号）
本実施要綱は、令和2年4月9日から施行する。

附則（令和2年7月10日付2環地地第131号）
本実施要綱は、令和2年7月10日から施行する。

附則（令和3年5月26日付3環地地第81号）
本実施要綱は、令和3年5月26日から施行する。

附則（令和3年12月9日付3環地地第351号）
本実施要綱は、令和3年12月15日から施行する。

(3)(4) 略

第5～第7 略

附則（令和2年4月9日付31環地地第502号）
本実施要綱は、令和2年4月9日から施行する。

附則（令和2年7月10日付2環地地第131号）
本実施要綱は、令和2年7月10日から施行する。

附則（令和3年5月26日付3環地地第81号）
本実施要綱は、令和3年5月26日から施行する。

家庭における熱の有効利用促進事業（高断熱窓・ドア） 交付要綱・様式 新旧対照表

新	旧
家庭における熱の有効利用促進事業助成金交付要綱（高断熱窓・ドア） （制定）令和２年７月13日付２都環公総地第860号 （改定）令和３年７月21日付３都環公総地第639号 <u>（改定）令和３年12月16日付３都環公総地第2108号</u> 附 則（令和２年７月13日付２都環公総地第860号） この要綱は、令和２年７月14日から施行し、令和２年４月１日から適用する。 附 則（令和３年７月21日付３都環公総地第639号） この要綱は、令和３年７月21日から施行する。 <u>附 則（令和３年12月16日付３都環公総地第2108号）</u> <u>この要綱は、令和４年１月１日から施行する。</u>	家庭における熱の有効利用促進事業助成金交付要綱（高断熱窓・ドア） （制定）令和２年７月13日付２都環公総地第860号 （改定）令和３年７月21日付３都環公総地第639号 附 則（令和２年７月13日付２都環公総地第860号） この要綱は、令和２年７月14日から施行し、令和２年４月１日から適用する。 附 則（令和３年７月21日付３都環公総地第639号） この要綱は、令和３年７月21日から施行する。

第1号様式 助成金交付申請書
(第二面) 【戸建】

(第二面) 【戸建】
記

1 助成対象住宅の情報

申請住宅の住所	〒	—	東京	都	市区町村
---------	---	---	----	---	------

2 助成金交付申請予定額 円(対象費用の1/3)税抜

3 事業期間 ※契約は交付決定後に行ってください。交付決定には数か月かかりますので余裕を持った日付を記入してください。

着工予定日	年	月	日	完了予定日	年	月	日
-------	---	---	---	-------	---	---	---

4 申請者連絡先 ※手続代行者がない場合は必ず記入してください。

電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

5 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所 属		
		担当者名		
住 所	〒	—	都道府県	市区町村
電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

6 手続代行者 担当者連絡先

※助成金申請に係る手続を代行者に依頼する場合に記入してください。
※その場合、会社からの提出書類等の捺印に関する連絡は、原則として手続代行者に行います。

会社名		所 属		
		担当者名		
住 所	〒	—	都道府県	市区町村
電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

(日本産業規格A列4番)

第1号様式 助成金交付申請書
(第二面) 【戸建】

(第二面) 【戸建】
記

1 助成対象住宅の情報

申請住宅の住所	〒	—	東京	都	市区町村
---------	---	---	----	---	------

2 助成金交付申請予定額 円(対象費用の1/6)税抜

3 事業期間 ※契約は交付決定後に行ってください。交付決定には数か月かかりますので余裕を持った日付を記入してください。

着工予定日	年	月	日	完了予定日	年	月	日
-------	---	---	---	-------	---	---	---

4 申請者連絡先 ※手続代行者がない場合は必ず記入してください。

電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

5 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所 属		
		担当者名		
住 所	〒	—	都道府県	市区町村
電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

6 手続代行者 担当者連絡先

※助成金申請に係る手続を代行者に依頼する場合に記入してください。
※その場合、会社からの提出書類等の捺印に関する連絡は、原則として手続代行者に行います。

会社名		所 属		
		担当者名		
住 所	〒	—	都道府県	市区町村
電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

(日本産業規格A列4番)

(第二面) 【集合(個別)】

(第二面)

【集合(個別)】

記

1 助成対象住宅の情報

申請住宅の 住所	東京 都 市区町村		
住宅の用途（該当項目に■を付ける）	☐ 自己居住用	☐ 賃貸等（使用貸借等含む）	

2 助成金交付申請予定額

円(対象費用の1/3)税抜

3 事業期間 ※契約は交付決定後に行ってください。交付決定には数か月かかりますので余裕を持った日付を記入してください。

着工予定日	年	月	日	完了予定日	年	月	日
-------	---	---	---	-------	---	---	---

4 申請者連絡先

↓ 手続代行者がない場合は必ず記入してください。

電話番号	()	-	E-mail	@
FAX番号	()	-	緊急連絡先 (携帯等)	() -

5 共同申請者 担当者連絡先

会社名			所 属	
			担当者名	
住 所	〒 都道府県 市区町村			
電話番号	() -	E-mail	@	
FAX番号	() -	緊急連絡先 (携帯等)	()	-

6 手續代行者 担当者連絡先

* 助成金申請に係る手続きを代行者に依頼する場合に記入してください。

*その場合、公社からの提出書類等の確認に関する連絡は、原則として手続代行者に行います。

会社名		所 属	
		担当者名	
住 所	〒 都道府県 市区町村		
電話番号	() -	E-mail	@
FAX番号	() -	緊急連絡先 (携帯等)	() -

(日本産業規格A列4番)

(第二面) 【集合(個別)】

(第二面)

【集合(個別)】

記

1 助成対象住宅の情報

申請住宅の 住所	東京 都 市区町村	
住宅の用途(該当項目に■を付ける)	☐ 自己居住用	☐ 賃貸等(使用貸借等含む)

2 助成金交付申請予定額

円(対象費用の1/6)税抜

3 事業期間 ※契約は交付決定後に行ってください。交付決定には数か月かかりますので余裕を持った日付を記入してください。

着工予定日	年	月	日	完了予定日	年	月	日
-------	---	---	---	-------	---	---	---

4 申請者連絡先

↓ 手続代行者がない場合は必ず記入してください。

電話番号	()	-	E-mail	@
FAX番号	()	-	緊急連絡先 (携帯等)	() -

5 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所 属	
		担当者名	
住 所	〒 都道府県 市区町村		
電話番号	() -	E-mail	@
FAX番号	() -	緊急連絡先 (携帯等)	() -

6 手續代行者 担当者連絡先

*助成金申請に係る手続きを代行者に依頼する場合に記入してください。

*その場合、公社からの提出書類等の確認に関する連絡は、原則として手続代行者に行います。

会社名		所 属	
		担当者名	
住 所	〒 _____ _____ 都道府県 _____ 市区町村		
電話番号	(_____) - _____	E-mail	@ _____
FAX番号	(_____) - _____	緊急連絡先 (携帯等)	(_____) - _____

(日本産業規格A列4番)

(第二面) 【集合(全体)】

(第二面)

【集合(全体)】

記

1 助成対象住宅の情報

申請住宅の住所	〒	—	
	東京	都	市区町村
住宅の用途(該当項目に■を付ける)	☐	自己居住用	☐ 賃貸等(使用貸借等含む)

2 助成金交付申請予定額

円(対象費用の1/3)税抜

3 総住戸数

戸 (申請する住戸数 戸(内ドア改修住戸数 戸))

4 事業期間 ※契約は交付決定後に行ってください。交付決定には数か月かかりますので余裕を持った日付を記入してください。

着工予定日	年	月	日	完了予定日	年	月	日
-------	---	---	---	-------	---	---	---

5 申請者連絡先

※手続代行者がいない場合は必ず記入してください。

電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

6 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所 属	
		担当者名	
住 所	〒	—	
	都道府県	市区町村	
電話番号	()	—	E-mail @
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等) () —

7 手続代行者 担当者連絡先

※助成金申請に係る手続きを代行者に依頼する場合に記入してください。
※その場合、公社からの提出書類等の確認に関する連絡は、原則として手続代行者に行います。

会社名		所 属	
		担当者名	
住 所	〒	—	
	都道府県	市区町村	
電話番号	()	—	E-mail @
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等) () —

(日本産業規格A列4番)

(第二面) 【集合(全体)】

(第二面)

【集合(全体)】

記

1 助成対象住宅の情報

申請住宅の住所	〒	—	
	東京	都	市区町村
住宅の用途(該当項目に■を付ける)	☐	自己居住用	☐ 賃貸等(使用貸借等含む)

2 助成金交付申請予定額

円(対象費用の1/6)税抜

3 総住戸数

戸 (申請する住戸数 戸(内ドア改修住戸数 戸))

4 事業期間 ※契約は交付決定後に行ってください。交付決定には数か月かかりますので余裕を持った日付を記入してください。

着工予定日	年	月	日	完了予定日	年	月	日
-------	---	---	---	-------	---	---	---

5 申請者連絡先

※手続代行者がいない場合は必ず記入してください。

電話番号	()	—	E-mail	@
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等)	() —

6 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所 属	
		担当者名	
住 所	〒	—	
	都道府県	市区町村	
電話番号	()	—	E-mail @
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等) () —

7 手続代行者 担当者連絡先

※助成金申請に係る手続きを代行者に依頼する場合に記入してください。
※その場合、公社からの提出書類等の確認に関する連絡は、原則として手続代行者に行います。

会社名		所 属	
		担当者名	
住 所	〒	—	
	都道府県	市区町村	
電話番号	()	—	E-mail @
FAX番号	()	—	緊急連絡先(携帯等) () —

(日本産業規格A列4番)

参考様式2 費用総括表
【戸建】【集合(個別)】

費用総括表

・助成対象の合計金額は、必ず[税抜]で記載すること。 ※助成対象経費に消費税を含めないこと。

助成対象	改修工法	助成対象金額(A) [税抜]		摘要
	ガラス交換		円	
	カバー工法		円	
	建具交換		円	
	外窓の交換		円	
	内窓の取付		円	
	高断熱窓 助成対象経費(B)		円	
	ドアの設置		円	
他補助併給	高断熱ドア 助成対象経費(C)		円	
	助成対象経費計(D) = (B+C)		円	
	御見積書の合計金額(E)		円	
他補助併給	国からの補助金交付申請予定額(F)	窓	円	※都と重複する金額を記入すること
		ドア	円	
	区市町村からの補助金交付申請予定額(G)	窓	円	
		ドア	円	
	民間事業者等からの補助金交付申請予定額(H)	窓	円	
		ドア	円	
合計(I) = (F+G+H)			円	

<助成金上限額>

高断熱窓		高断熱ドア	
助成対象経費(B)	円	助成対象経費(C)	円
助成対象経費の2/3 (J) = (B) × 2/3	円	助成対象経費の5/6 (N) = (C) × 5/6	円
都と重複する国の補助金額(F)窓	円	都と重複する国の補助金額(F)ドア	円
窓の仮算定上限額① (K) = (J) - (F)窓	円	ドアの仮算定上限額① (O) = (N) - (F)ドア	円
窓の仮算定上限額② (L) = (B) - (I)窓	円	ドアの仮算定上限額② (P) = (C) - (I)ドア	円
窓の助成金上限額(M)	円	ドアの助成金上限額(Q)	円

<助成金交付申請予定額>

高断熱窓		高断熱ドア	
助成対象経費(B)	円	助成対象経費(C)	円
窓の仮算定助成金額 (R) = (B) × 1/3	円	ドアの仮算定助成金額 (T) = (C) × 1/3	円
助成金交付申請予定額(S) ※(M)と(R)のうち小さい額	円	助成金交付申請予定額(U) ※(Q)と(T)のうち小さい額	円

高断熱窓	高断熱ドア
助成金交付申請予定額(S)	助成金交付申請予定額(U)
円	円

※100円未満切り捨て。

助成金交付申請予定額(V)

--

参考様式2 費用総括表
【戸建】【集合(個別)】

費用総括表

・助成対象の合計金額は、必ず[税抜]で記載すること。 ※助成対象経費に消費税を含めないこと。

助成対象	改修工法	助成対象金額(A) [税抜]		摘要
	ガラス交換		円	
	カバー工法		円	
	建具交換		円	
	外窓の交換		円	
	内窓の取付		円	
	高断熱窓 助成対象経費(B)		円	
	ドアの設置		円	
他補助併給	高断熱ドア 助成対象経費(C)		円	
	助成対象経費計(D) = (B+C)		円	
	御見積書の合計金額(E)		円	
他補助併給	国からの補助金交付申請予定額(F)	窓	円	※都と重複する金額を記入すること
		ドア	円	
	区市町村からの補助金交付申請予定額(G)	窓	円	
		ドア	円	
	民間事業者等からの補助金交付申請予定額(H)	窓	円	
		ドア	円	
合計(I) = (F+G+H)			円	

<助成金上限額>

高断熱窓		高断熱ドア	
助成対象経費(B)	円	助成対象経費(C)	円
助成対象経費の1/2 (J) = (B) × 1/2	円	助成対象経費の2/3 (N) = (C) × 2/3	円
都と重複する国の補助金額(F)窓	円	都と重複する国の補助金額(F)ドア	円
窓の仮算定上限額① (K) = (J) - (F)窓	円	ドアの仮算定上限額① (O) = (N) - (F)ドア	円
窓の仮算定上限額② (L) = (B) - (I)窓	円	ドアの仮算定上限額② (P) = (C) - (I)ドア	円
窓の助成金上限額(M)	円	ドアの助成金上限額(Q)	円

<助成金交付申請予定額>

高断熱窓		高断熱ドア	
助成対象経費(B)	円	助成対象経費(C)	円
窓の仮算定助成金額 (R) = (B) × 1/6	円	ドアの仮算定助成金額 (T) = (C) × 1/6	円
助成金交付申請予定額(S) ※(M)と(R)のうち小さい額	円	助成金交付申請予定額(U) ※(Q)と(T)のうち小さい額	円

高断熱窓	高断熱ドア
助成金交付申請予定額(S)	助成金交付申請予定額(U)
円	円

※100円未満切り捨て。

助成金交付申請予定額(V)

--

※セル内の計算式も変更

【集合(全体)】

費用総括表

・助成対象の合計金額は、必ず[税抜]で記載すること。

助成対象	改修工法	助成対象金額(A) [税抜]		摘要
	ガラス交換		円	
	カバー工法		円	
	建具交換		円	
	外窓の交換		円	
	内窓の取付		円	
	高断熱窓 助成対象経費(B)		円	
	ドアの設置		円	
他補助併給	高断熱ドア 助成対象経費(C)		円	
	助成対象経費計(D) = (B+C)		円	
	御見積書の合計金額(E)		円	
	国からの補助金交付申請予定額(F)	窓	円	※都と重複する金額を記入すること
		ドア	円	
	区市町村からの補助金交付申請予定額(G)	窓	円	
		ドア	円	
	民間事業者等からの補助金交付申請予定額(H)	窓	円	
		ドア	円	
	合計(I) = (F+G+H)		円	

<助成金上限額>

高断熱窓		
助成対象経費(B)		円
助成対象経費の2/3 (J) = (B) × 2/3		円
都と重複する国の補助金額(F)窓		円
窓の仮算定上限額① (K) = (J) - (F)窓		円
窓の仮算定上限額② (L) = (B) - (I)窓		円
窓の助成金上限額(M) ※(K)と(L)のうち小さい額		円

50万(削除)

<助成金交付申請予定額>

高断熱窓		
仮算定助成金交付予定額(R)		円
助成金交付申請予定額(S) ※(M)と(R)のうち小さい額		円

高断熱窓	高断熱ドア
助成金交付申請予定額(S)	助成金交付申請予定額(U)

※100円未満切り捨て。

高断熱ドア		
助成対象経費(C)		円
助成対象経費の5/6 (N) = (C) × 5/6		円
都と重複する国の補助金額(F)ドア		円
ドアの仮算定上限額① (O) = (N) - (F)ドア		円
ドアの仮算定上限額② (P) = (C) - (I)ドア		円
ドアの助成金上限額(Q) ※(O)と(P)のうち小さい額		円

8万(削除)

高断熱ドア		
仮算定助成金交付予定額(T)		円
助成金交付申請予定額(U) ※(Q)と(T)のうち小さい額		円

助成金交付申請予定額(V)

--

【集合(全体)】

費用総括表

・助成対象の合計金額は、必ず[税抜]で記載すること。

助成対象	改修工法	助成対象金額(A) [税抜]		摘要
	ガラス交換		円	
	カバー工法		円	
	建具交換		円	
	外窓の交換		円	
	内窓の取付		円	
	高断熱窓 助成対象経費(B)		円	
	ドアの設置		円	
他補助併給	高断熱ドア 助成対象経費(C)		円	
	助成対象経費計(D) = (B+C)		円	
	御見積書の合計金額(E)		円	
	国からの補助金交付申請予定額(F)	窓	円	※都と重複する金額を記入すること
		ドア	円	
	区市町村からの補助金交付申請予定額(G)	窓	円	
		ドア	円	
	民間事業者等からの補助金交付申請予定額(H)	窓	円	
		ドア	円	
	合計(I) = (F+G+H)		円	

<助成金上限額>

高断熱窓		
助成対象経費(B)		円
助成対象経費の1/2 (J) = (B) × 1/2		円
都と重複する国の補助金額(F)窓		円
窓の仮算定上限額① (K) = (J) - (F)窓		円
窓の仮算定上限額② (L) = (B) - (I)窓		円
窓の助成金上限額(M) ※50万円と(O)と(L)のうち小さい額		円

高断熱ドア		
助成対象経費(C)		円
助成対象経費の2/3 (N) = (C) × 2/3		円
都と重複する国の補助金額(F)ドア		円
ドアの仮算定上限額① (O) = (N) - (F)ドア		円
ドアの仮算定上限額② (P) = (C) - (I)ドア		円
ドアの助成金上限額(Q) ※8万円と(O)と(P)のうち小さい額		円

<助成金交付申請予定額>

高断熱窓		
仮算定助成金交付予定額(R)		円
助成金交付申請予定額(S) ※(M)と(R)のうち小さい額		円

高断熱ドア		
仮算定助成金交付予定額(T)		円
助成金交付申請予定額(U) ※(Q)と(T)のうち小さい額		円

高断熱窓	高断熱ドア
助成金交付申請予定額(S)	助成金交付申請予定額(U)

※100円未満切り捨て。

助成金交付申請予定額(V)

--

※セル内の計算式も変更

参考様式3 費用明細表
【集合(全体)】

【集合(全体)】

費用明細書

- (注1) 各工法ごとに施設で費用明細書を作成すること。(工事費を工法ごとに分けていない場合は、按分等を行い調整すること。)
(注2) 窓番号、ガラス番号、ドア番号は平面図との整合性をとり記入すること。(ただし、カバー工法・外窓・内窓の場合、ガラス番号の記入は不要。)

<住戸タイプごとに申請予定額を算出>

		合 計					
住戸タイプ							
住戸数							
(うちドア改修住戸数)							
単住戸当たりの金額	助成対象経費	ガラス交換					
		カバー工法					
		障具交換					
		外窓の交換					
		内窓の取付					
		ドアの設置					
		【窓】 助成対象経費の合計【施設】 (A)					
		【ドア】 助成対象経費の合計【施設】 (B)					
		助成対象経費の合計【施設】 (C)					
	【窓】 助成率の計算 (D) $((A)/2)$ ※100円未満切り捨て						
住戸タイプごとの金額	助成対象経費	【ドア】 助成率の計算 (D') $((B)/3)$ ※100円未満切り捨て					
		【窓】 単住戸別 仮算定助成金交付予定額 (E) ((D)と上限額100万円のいずれか低い方。)					
		【ドア】 単住戸別 仮算定助成金交付予定額 (E') ((D')と上限額16万円のいずれか低い方。)					
		【窓】 仮算定助成金交付予定額 (F) ((E) × 住戸数)					
		【ドア】 仮算定助成金交付予定額 (F') ((E') × 住戸数)					
		仮算定助成金交付予定額 (G) ((F)+(F'))					
		ガラス交換					
		カバー工法					
		障具交換					
		外窓の取付					
		内窓の交換					
		ドアの設置					
		助成対象経費の合計【施設】 (H)					

参考様式3 費用明細表
【集合(全体)】

【集合(全体)】

費用明細書

- (注1) 各工法ごとに施設で費用明細書を作成すること。(工事費を工法ごとに分けていない場合は、按分等を行い調整すること。)
(注2) 窓番号、ガラス番号、ドア番号は平面図との整合性をとり記入すること。(ただし、カバー工法・外窓・内窓の場合、ガラス番号の記入は不要。)

<住戸タイプごとに申請予定額を算出>

		合 計					
住戸タイプ							
住戸数							
(うちドア改修住戸数)							
単住戸当たりの金額	助成対象経費	ガラス交換					
		カバー工法					
		障具交換					
		外窓の交換					
		内窓の取付					
		ドアの設置					
		【窓】 助成対象経費の合計【施設】 (A)					
		【ドア】 助成対象経費の合計【施設】 (B)					
		助成対象経費の合計【施設】 (C)					
	【窓】 助成率の計算 (D) $((A)/6)$ ※100円未満切り捨て						
住戸タイプごとの金額	助成対象経費	【ドア】 助成率の計算 (D') $((B)/6)$ ※100円未満切り捨て					
		【窓】 単住戸別 仮算定助成金交付予定額 (E) ((D)と上限額50万円のいずれか低い方。)					
		【ドア】 単住戸別 仮算定助成金交付予定額 (E') ((D')と上限額8万円のいずれか低い方。)					
		【窓】 仮算定助成金交付予定額 (F) ((E) × 住戸数)					
		【ドア】 仮算定助成金交付予定額 (F') ((E') × 住戸数)					
		仮算定助成金交付予定額 (G) ((F)+(F'))					
		ガラス交換					
		カバー工法					
		障具交換					
		外窓の取付					
		内窓の交換					
		ドアの設置					
		助成対象経費の合計【施設】 (H)					

※セル内の計算式も変更

参考様式4 リース料金計算書
【戸建】【集合(個別)】【集合(全体)】

参考様式4(リース料金計算書)

家庭における熱の有効利用促進事業助成金

リース料金計算書

1 リース契約期間

リース 期間	年 月 日 から 年 月 日 まで
	年 カ月間

2 リース料金計算

(A)	リース契約工事金額 [合計]	円[税抜]
-----	-------------------	-------

	費用項目	助成金ありの場合 (助成金適用後の金額)	助成金なしの場合 (助成金適用前の金額)
(B)	助成金交付申請予定額 [合計]	円	円
(C)	助成金充当後の額 [合計] (A)－(B)	円 [税抜]	円 [税抜]
(D)	リース保険料・諸税等	円 [税抜]	円 [税抜]
(E)	金利	%	%
(F)	金利(金額)	円 [税抜]	円 [税抜]
(G)	リース料総額	円 [税抜]	円 [税抜]

(対象費用の1/3)
※助成限度額一住戸あたり
家:100万円/ドア:16万円

参考様式4 リース料金計算書
【戸建】【集合(個別)】【集合(全体)】

家庭における熱の有効利用促進事業助成金

リース料金計算書

1 リース契約期間

リース 期間	年 月 日 から 年 月 日 まで
	年 カ月間

2 リース料金計算

(A)	リース契約工事金額 [合計]	円[税抜]
-----	-------------------	-------

	費用項目	助成金ありの場合 (助成金適用後の金額)	助成金なしの場合 (助成金適用前の金額)
(B)	助成金交付申請予定額 [合計]	円	円
(C)	助成金充当後の額 [合計] (A)－(B)	円 [税抜]	円 [税抜]
(D)	リース保険料・諸税等	円 [税抜]	円 [税抜]
(E)	金利	%	%
(F)	金利(金額)	円 [税抜]	円 [税抜]
(G)	リース料総額	円 [税抜]	円 [税抜]

(対象費用の1/6)
※助成限度額一住戸あたり
家:60万円/ドア:8万円